

様式第 1 2 号

令和 4 年 9 月 9 日

広島市社会福祉協議会事務局長 様

広島市佐伯区社会福祉協議会事務局長

令和4年度「地域団体連携支援基金 事業費助成金」交付決定について

標記のことについて、下記のとおり交付決定しましたので報告します。
つきましては、下記助成金交付決定額の交付をお願いします。

記

1 申請地区社協 藤の木 地 (学) 区社会福祉協議会

2 事業名 藤の木学区ふれあいまつり

3 助成金交付決定額 453,000 円

4 添付書類 (すべて写し)

- (1) 助成金交付決定通知書 (様式第 1 1 号)
- (2) 助成金交付申請書 (様式第 1 号)
- (3) 事業計画書 (様式第 2 号)
- (4) 予算書 (様式第 3 号)
- (5) その他追加書類

※地区社協からの増額申請に伴う追加交付の場合、以下の書類を添付 (すべて写し)

- ・ 事業計画変更申請書 (様式第 4 号)
- ・ 変更事業計画書 (様式第 5 号)
- ・ 変更収支予算書 (様式第 6 号)

様式第 1 1 号

令和 4 年 9 月 9 日

藤の木学区社会福祉協議会
会長 森木 司 様

広島市佐伯区社会福祉協議会
会 長 久保田 詳三



令和4年度 「地域団体連携支援基金 事業費助成金」 交付決定通知書

令和4年9月9日付けで申請のあった標記の助成金について、下記のとおり交付
します。

なお、振り込み日については、別途お知らせいたします。

記

1 事 業 名 藤の木学区ふれあい祭り

2 助成金交付決定額 4 5 3, 0 0 0 円

様式第 1 号

令和 4 年 9 月 9 日

広島市佐伯区社会福祉協議会

会 長 久保田 詳三 様

藤の木地区社会福祉協議会
会 長 森木 司



令和 4 年度 「地域団体連携支援基金 事業費助成金」 交付申請書

本助成金について、下記のとおり助成を受けたいので、関係書類を添えて申請します。
なお、事業の執行につきましては、貴会との協議の上、要綱等に基づいて適正に取り組みます。

記

1 実施事業名 藤の木学区ふれあい祭り

2 事業実施年度

(1) 単年度実施 ☒ 令和 4 年度

(2) 複数年度実施 ☐ 令和 年度 ~ 年度

3 助成申請額 453,000 円

(既に別事業で本助成金を受領済の場合 受領済額 0 円)

※複数年度実施の場合は、下表に実施事業に係る各年度の助成金執行予定額（今年度以降の金額は見込み額）を記入してください。

年 度	令和4年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	合 計
助成額	453,000円	円	円	円	円	円

4 添付書類

(1) 事業計画書 (様式第2号)

(2) 予算書 (様式第3号)

(3) 図面、イラスト、写真、見積書等事業内容の参考となるもの (任意)

5 振込先

金 融 機 関 名	店 舗 名	種 別	口座 番 号
広島信用金庫	五日市中央支店	普通 当座	0449112
口座 名 義 人			
藤の木学区社会福祉協議会 会長 森木 司			

事業計画書 1/2

1 実施事業名	藤の木学区ふれあい祭り		
2 実施期間等			
(実施期間)			
☒ 単年度実施：令和 4 年 6 月 22 日 ～ 令和 4 年 11 月 16 日 (当該年度分を記入) ☐ 複数年実施：令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (複数年分を記入)			
(実施場所) 佐伯 区 藤の木 1 丁目		施設名：藤の木南第 1 公園 (近隣公園)	
(対象者)			
想定する対象者 (参加者)		【 藤の木学区住民 】	
対象者 (参加者) 数 (見込)		【 1, 000 人 (実施期間延べ人数) 】	
定期的な実施等の場合の内訳		【 年 月 週 ____ 回 × 1 回当たり ____ 人 】	
(連携団体) * 該当する団体に✓してください。			
☒ 町内会・自治会	☒ 老人クラブ	☒ 自主防災会	
☒ 民生委員児童委員協議会	☒ 女性会	☒ 体育協会	
☒ 公衆衛生推進協議会	☒ 子ども会育成協議会	☒ 青少年健全育成連絡協議会	
☒ 小学校 P T A	☒ 防犯連絡協議会	☐ 献血推進協力会	
☐ 母子寡婦福祉会	☐ 母親クラブ	☐ その他 ()	
3 取組内容			
いずれかに✓してください。 ☒ 実施事業は、当地 (学) 区における新規の取組です。 ☐ 実施事業は、既存の取組です。 ↓ 既存の取組については、拡充もしくは強化している点がかかるよう以下に記載。			
○みんなでつくるふれあい祭りとして、藤の木の住民がこぞって参加出来る、藤の木ふれあい祭りを育てることにより、地域のコミュニティづくり、明るく住みよいまちづくりに寄与することを目的とする。			
○実行委員会＝藤の木学区ふれあい祭り大会委員会 ・藤の木学区町内会連合会 ・藤の木学区まちづくり推進協議会 → (各町内会&藤の木学区各種団体で構成)			

事業計画書 2/2

4 事業の目的・効果

- (1) 事業の目的（どうしてこの事業を実施するのか。この事業を実施する背景は何か。）
- ・新型コロナウイルスの影響で、各種イベントの中止や外出自粛等により、地域のコミュニティが希薄になっている、またフレイル状態になっている人もおられる。
→孤立化状態。
 - ・ふれあい祭りを開催し、地域住民の交流の場をつくり一人ひとりに元気を届ける。
- (2) 事業効果（事業の実施により、どのような効果が見込まれるか。地域が抱える課題の解決につながるものか。）
- ・希薄になっている、地域での繋がりを取戻し、名前のとおり“ふれあい”を通して元気を届け、住み易いまちづくりの実現。
- (3) 事業の公益性（確認後チェック☑すること）
- ☒ 本事業の活動内容は、営利を目的とするものや、特定の個人等に不当に利益を得させるものではありません。

5 地域団体の理解・協力等

確認後チェック☑してください。

- ☒ 本事業計画書の作成にあたっては、地区社協の役員会（理事会・総会含む）や本助成に関する会議において、各種地域団体の意見を踏まえ取組内容等を検討しました。

【説明時期：令和 4 年 8 月】

6 本事業について他に申請中又は申請予定の国・広島県・広島市等の補助金等

☒ 無 ☐ 有

補助金等の名称	申請先	区分	申請額	決定時期
		☐ 申請中 ☐ 申請予定	円	
		☐ 申請中 ☐ 申請予定	円	
		☐ 申請中 ☐ 申請予定	円	

※ 図面、イラスト、写真、見積書等事業内容の参考となるものがあれば添付してください。（ただし、提出される書類は、A4判（両面使用も可）に統一してください。）

※ 必要に応じて記載欄を拡大縮小していただいても、内容が分かるものを別紙として添付していただいても結構です。

様式第3号

予 算 書

(収 入)		(単位：円)	
区分	項 目	金 額	説 明 (内訳等)
全 体 収 入	本助成金 (千円未満の端数は切り捨て)	453,000	ア及びイの合計
	ア 本年度交付額	453,000	
	イ 前年度繰越額	0	前年度から繰り越した助成金額
	民間の助成金等		
	会費(町内会費等)	327,000	
	寄付金・協賛金等		
	事業収入(参加費等)		
	その他の収入		
	自主財源等		
	合 計 (A)	780,000	

(支 出)		(単位：円)	
区分	項 目	金 額	説 明 (内訳等)
助 成 対 象 経 費	事 業 費		
	謝礼金	10,000	司会者謝礼
	交通費		
	印刷製本費		
	食糧費		
	消耗品費	50,000	福引景品代
	通信運搬費		
	使用料・賃借料	360,000	・電気設備工事・音響設備・発電機
	備品購入費		
	修繕費		
	その他	33,000	ゴミ処理代
	小 計	453,000	
	助成対象外経費		
	謝礼金	327,000	・出演料・来賓&大会関係者の弁当代等
	食糧費		・会場設営&撤去時の飲料代
	賃借料		・車両借り上げ代 ・その他
	次年度助成金繰越額	0	助成金の一括交付を受け、次年度に助成金を繰り越す場合に記載
	合 計 (B)	780,000	

※ 必要に応じて、記載欄を拡大してください。内容が分かるものを別紙として添付していただいても結構です。
※ 誤りなく記入すると、収入の合計 (A) =支出の合計 (B) となります。

「地域団体連携支援基金 事業費助成金」チェックリスト

年度 令和4年度
 申請日 令和4年9月9日
 申請団体名 藤の木学区社会福祉協議会
 代表者名 会長 森木 司
 事業名 藤の木学区ふれあい祭り

1 助成要件検討

(1) 取組内容について		結果
ア 他の地域団体と連携している(共に取り組んでいる)ことが申請書類から読み取れるか。		☒
イ 既存の取組の場合、拡充もしくは強化の要素が加わっているか。		☒
ウ 取組内容及び事業の目的は適正か。		☒
エ 地区内の各種地域団体の意見を聞く場(役員会・理事会等)を設けているか。		☒
(2) 助成対象要件の確認について		結果
ア 営利を目的としたものではないか。		☒
イ 物品購入や備品整備を主目的としたものではないか。		☒
ウ 特定の個人や事業者等に不当に利益を得させる事業ではないか。		☒
エ 助成金額(50万円)の範囲内の申請となっているか(助成限度額は超えていないか)。		☒
オ 複数年度申請は同一の取組となっているか(異なる取組みの場合は不可)。		☐
(3) 助成対象経費について		結果
ア 団体の基礎的な運営に関する経費が含まれていないか。		☒
イ 他団体への助成に要する経費が含まれていないか。		☒
ウ 領収書等の支出を証明する書類の提出ができないことが予想される経費が含まれていないか(様式第10号支払証明証書で提出できる経費は除く)。		☒
エ その他、助成金の交付が適当でないと認められる経費が含まれていないか。		☒

2 助成額算出

項目	金額(円)
総事業費 (A)	780,000
助成対象外経費 (B)	327,000
助成対象経費 (C=A-B)	453,000
収入(自主財源等) (D)	327,000
助成額	453,000

※ 網掛け部分にのみ入力すること

3 備考欄